

## 移動中でもファクス受信をすぐに通知

### こんなお困りごとに

- ・取引先からファクスで注文書が届いたが、気づくのに遅れて対応が後手になってしまった。
- ・外出中、自分宛にファクスが届いていることを会社から連絡されたものの、内容をすぐに確認できない。

Working Folderを活用すれば、ファクス受信したことを担当者にメールで通知し、外出先でもWorking Folder経由で確認や出力を可能にします。

### Working Folder

セキュアな大容量クラウドストレージサービス「Working Folder」と複合機を連携させれば、受信したファクス文書を複合機からWorking Folderに自動転送。電話番号や送信元IDなどで区別してWorking Folder内の対応するフォルダーへ自動振り分けできます。

フォルダーへの振り分けに合わせてメール通知することもできるので、たとえば受信した注文書をお客様別のフォルダーに格納し、担当者に知らせるといった運用が可能になります。



## 経理精算などの電子化業務を効率化

### こんなお困りごとに

- ・ファイル共有をクラウドへ移行したいが、従来のようにスキャンや検索がスムーズにできるか心配だ。
- ・大量に発生する経理証憑について、会計ソフトへの入力やファイリング作業に、時間や労力がかかっている。

Cloud Service Hubを活用すれば、複数のクラウドサービスをひとつに統合。各社の業務クラウドサービスとも連携でき、スムーズな運用を実現します。

### Cloud Service Hub

Working Folderをはじめ、Box<sup>®</sup>、Dropbox<sup>®</sup>、Evernote<sup>®</sup>、GoogleDrive<sup>™</sup>、OneDrive<sup>®</sup>、SharePoint<sup>®</sup> Onlineなどのクラウドストレージサービスを一回のログインで利用できます。複合機から直接スキャン文書を格納先を指定して保存できるほか、複数のクラウドサービスを横断的に検索し、見つけた文書を入力することもできます。また、スキャン文書はOCR処理できるので全文検索も可能です。

### パートナー企業との連携を強化

経理精算のConcur、freee、会計証憑管理のMJS-Connectなど、各社の業務クラウドサービスと連携。経理精算の電子化業務の作業効率を大幅にアップします。

